



片柳中学校だより

片 柳

さいたま市立片柳中学校
第4号 平成29年7月1日発行
さいたま市見沼区大字御蔵551
TEL 048-683-3173

<学校教育目標> 夢をはぐくむ学校 ○自ら学ぶ生徒 ○心豊かな生徒 ○心身を鍛える生徒

感謝を伝える言葉

校長 島村 暁

どのような場面であったのかは覚えていないのですが、『『ありがとう』という言葉は、私とあなたを幸せにする言葉』というコメントを耳にしました。そのことが強く印象に残っているので、今回は、この「ありがとう」という言葉について書いてみたいと思います。このコメントにもあるように、「ありがとう」という5文字の言葉は、伝える側は、満たされているときにでる言葉ですので、当然幸せな気持ちになっていると思います。さらに、受け取る側もいい気持ち（幸せな気持ち）になる言葉だと思います。この言葉がたくさんあれば、たくさんの人が幸せな気持ちでいると思います。以前、「ありがとう」は魔法の言葉というCMも流れていましたが、本当に魔法の言葉なのかもしれません。

さて、さいたま市でもコミュニケーションの基礎となる『心を潤す4つの言葉』として、「はい、ありがとうございます、ごめんなさい、おはようございます」と言葉が自然と出てくるような子どもを育てることを推奨しています。この4つの言葉をよく見直すと、「ごめんなさい」という言葉は使わないですむのなら使わない方がいい言葉でもあるように思います。また、「はい、おはようございます」という言葉は、行為に重点のある言葉のようにも思います。しかし、「ありがとう（ごめんなさい）」は感情を伴う言葉であり、伝える側にとっても受け取る側を幸せにするという少し意味の違った言葉のようにも思えます。（もちろんどの言葉も大切ですが）でも、学校の中で「ありがとう」という言葉をなかなか耳にしないようにも感じたので、この「ありがとう」という言葉について少し調べてみました。

2013年に行った食品メーカーの調査ですが、10代から50代を対象に「ありがとう」を言う回数を調べると、ありがとうと言う回数は、1日平均7.5回でした。その一方で、ありがとうと言われる回数は1日平均4.9回という結果がでてきます。この結果をみると、この2つの結果には差があります。簡単に言えば、言っているけれど言われたと感じている人は少ないということになります。また、「ありがとう」という言葉を伝える相手についても結果がありましたが、どのような結果が出たと思われますか…？友人や職場の人に対しては85%から90%なのですが、最も身近な保護者（親）に対しては約60%という結果でした。その理由としては、「照れくさい」「わざわざ言わなくてもわかってくれる」といった声が多くを占めたようです。ちなみに、ご主人や奥様に「ありがとう」と（私自身も耳が痛いところですが）いう言葉を伝えていますか。この調査結果では約75%、「恋人には伝えている85%」には及びませんでした。大人でも、より身近な人にはなかなか伝えていないようです。

話が少し変わりますが、「ありがとう」という感謝の言葉を紹介した番組がありました。先月のことになりますが、日曜日の朝に何気なくTVをつけると「はやく起きた朝は」という番組が流れていました。そのなかで、アメリカでは、感謝を伝えるサンキュウカードというものがあるそうです。そのカードに添える言葉としていろいろなフレーズが紹介されていました。そのひとつに“My heart is still smiling”という感謝の言葉がありました。日本語訳では「私の心は、ずっと笑顔」という意味だそうです。このフレーズ、「伝える人の笑顔は、受け取る人も笑顔にする」ともいえるのではないかと思います。もしかしたら、“My heart is still smiling”という言葉に“Me too”と答えが返ってくるようにも思います。今回、「ありがとう」という感謝の言葉について書いてみました。みなさんはどのような感想をもたれましたか。